

審査請求書

平成〇年〇月〇日
(審査請求年月日)

(審査庁) 〇〇 〇〇殿

審査請求人 A県B市C町 50 番地
〇〇 〇〇 印
(連絡先 XXXX-XX-XXXX (電話番号))

【審査請求人が法人等の場合】
A県B市D町 30 番地
株式会社〇〇〇
A県B市D町 40 番地
代表取締役 〇〇 〇〇 印
(連絡先 XXXX-XX-XXXX (電話番号))

【審査請求人が総代を互選した場合】
A県B市D町 10 番地
総代 〇〇 〇〇 印
(連絡先 XXXX-XX-XXXX (電話番号))
A県B市D町 20 番地
〇〇 〇〇
A県B市D町 30 番地
〇〇 〇〇
A県B市D町 40 番地
〇〇 〇〇

(以下、全員連記)

【審査請求を代理人がする場合】
A県B市C町 50 番地
〇〇 〇〇
A県B市D町 10 番地
代理人 〇〇 〇〇 印
(連絡先 XXXX-XX-XXXX (電話番号))

次のとおり審査請求をします。

- 審査請求に係る処分の内容
(処分庁) の平成〇年〇月〇日付けの審査請求人に対する〇〇に関する処分 (当該処分の文書番号がある場合は併せて記載することが望ましい) (注1)
- 審査請求に係る処分があったことを知った年月日
平成〇年〇月〇日
- 審査請求の趣旨
「1 記載の処分 (のうち〇〇に関する部分) (注2) を取り消す」との裁決を求める。
- 審査請求の理由 (例)
 - (処分に至る経緯等を記載の上) (処分庁) から 1 に記載する処分を受けた。
 - (処分庁は)、その理由を、……のためとしている。
 - しかしながら、本件処分は、……であるから、〇〇法第〇条の規定に違反しており、違法である。
 - 本件処分により、審査請求人は、…… (法的権利又は利益) を侵害されている。

(5) 以上の点から、本件処分（のうち〇〇に関する部分）^(注2)の取消しを求めため、本審査請求を提起した。

5 処分庁の教示の有無及びその内容

「この決定に不服がある場合は、この決定があったことを知った日の翌日から起算して3月以内に、行政不服審査法（平成26年法律第68号）第2条の規定により、（審査庁）に審査請求をすることができます」との教示があった。

6 その他として、次の書類を提出します。（ある場合）

(1) 添付書類 〇〇 1通^(注3)

(2) 証拠書類等 〇〇 1通^(注4)

注1 処分の特定に問題がない場合には、「（処分の決定書等の文書番号）の処分」という記載をすることも差し支えない。

注2 括弧書きは、処分の一部の取消しを求める場合に記載する。

注3 添付書類としては、例えば、総代や法人の代表者等の資格を証明する書面、委任状等がある。

注4 審査請求に係る処分の通知書の写しを添付する場合は、こちらに記載する。